



子育て支援、教育の振興と福祉を充実する取組

生活習慣病の重症化を予防するための保健指導などを始めます

予算額 13,354 千円

目的・概要

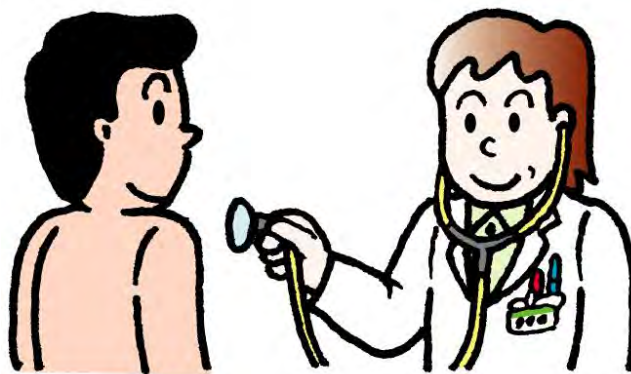
目黒区の国民健康保険被保険者を対象に、糖尿病や高血圧症などの生活習慣病の重症化を予防し、人工透析への移行を防ぐため、生活習慣改善を目指した保健指導及び治療再開の勧奨を行います。

内容

糖尿病や高血圧症などの生活習慣病は、重症化するとCKD（慢性腎臓病）の発症やその進行に繋がるとともに、人工透析に移行するとQOL（クオリティオブライフ・生活の質）が低下します。

そこで、CKD（慢性腎臓病）の重症化を予防するため、糖尿病や高血圧症などのかたを対象として、生活習慣改善を目指した保健指導を行います。保健指導は、かかりつけ医が記載する生活指導確認書に基づき行うなど、かかりつけ医と連携して取り組みます。

また、糖尿病の治療をしているかたの体験談を記載したリーフレットを作成し、糖尿病の治療が中断しているかたを対象に配付するなど、治療再開の勧奨を行います。



担当所管

■ 区民生活部 国保年金課 特定保健指導係 直通電話 03-5722-9024
内線番号（2623）



子育て支援、教育の振興と福祉を充実する取組

乳がん検診無料クーポン券の対象者を拡大します

予算額 48,061 千円

目的・概要

乳がんは、年間約7万人が発病し、約1万3千人が亡くなるなど、増加傾向のがんです。また、乳がんは30歳代後半から罹患率が急激に上昇し、40歳代後半から60歳代がピークとなっています（「がんの統計‘16 公益財団法人がん研究振興財団」より）。このため、乳がん罹患率の高い年齢層（45歳～60歳）に加え、平成30年度に新たに40歳となるかたを対象に、無料クーポン券の送付による個別受診勧奨を行い、がんの早期発見・受診率の向上を図っていきます。

内容

本区の乳がん検診については、区の独自施策として国の無料クーポン券事業の対象者とは別に、平成25年度から罹患率の高い年齢層に対して個別通知を行い、乳がん検診の充実に努めてきたところです。

一方、罹患者が急増する年齢層（40歳～44歳）についても、個別通知の拡大が求められていたことから、平成30年度については対象を拡大し、新たに40歳となるかたについても無料クーポン券を送付し、引き続き受診促進を図っていきます。

◇平成30年度の個別通知対象年齢（年度末年齢、国の事業対象者を含む）

40歳、41歳、45歳～60歳



担当所管

■ 健康推進部 健康推進課 成人保健係 直通電話 03-5722-9589
内線番号（2841）



子育て支援、教育の振興と福祉を充実する取組

おたふくかぜワクチンの接種費用を一部助成します

予算額 21,340 千円

目的・概要

任意接種（自費）扱いである、おたふくかぜ（流行性耳下腺炎）の予防接種について、接種費用の一部を助成します。

内容

おたふくかぜ（流行性耳下腺炎）にかかると合併症の一つに難聴があり、後遺症が残る場合があります。ワクチン接種により、おたふくかぜ（流行性耳下腺炎）にかかりにくくなり、かかった場合も重症化を防止することができます。

おたふくかぜ（流行性耳下腺炎）の予防接種費用を1歳から3歳までの幼児を対象に一部助成し、当該幼児の保護者の経済的負担の軽減を図ることで、接種を希望する幼児が積極的に予防できる環境づくりを推進します。



担当所管

■ 健康推進部 保健予防課 保健サービス係 直通電話 03-5722-9503
内線番号（4153）



子育て支援、教育の振興と福祉を充実する取組

区立中央体育館の大規模改修などを行います

予算額 664,944 千円

目的・概要

中央体育館の大規模改修工事及び砧野球場・砧サッカー場管理事務所の改築に向けた敷地測量委託等を行います。

内容

1 中央体育館大規模改修工事（予算額 661,907 千円）

中央体育館は昭和43年に建築され、耐震工事を経て、平成30年に築50年を迎えます。また、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「東京2020大会」）の公式練習会場候補施設となっており、受入態勢の確保や競技環境の整備を行う必要があります。さらに、東京2020大会終了後も安全で快適に利用でき、区民の誰もが生涯にわたり、年齢やライフスタイルに応じて、健康づくりから各種の競技に至るまで、多様なスポーツ・レクリエーションに親しむことができる施設とするため、平成30年度から平成31年度までにかけて大規模改修工事を行います。



中央体育館の外観（現況）

2 砧野球場・砧サッカー場管理事務所改築に向けた敷地測量委託等（予算額 3,037 千円）

砧野球場・砧サッカー場管理事務所（所在地：世田谷区喜多見）は昭和43年に建築され、平成30年に築50年を迎えます。老朽化に伴い、慢性的な雨漏りや鉄骨の腐食が進み、またバリアフリー対応もされていない状況です。

このため、区民の誰もが安全に安心して利用できる施設とするため、改築に向けた測量等の調査委託を行います。



管理事務所の外観（現況）

<今後の予定>平成30年度 敷地測量委託等

平成31年度 設計委託・改築工事

担当所管

■ 文化・スポーツ部 スポーツ振興課 直通電話 03-5722-9317
計画指導係 内線番号（3599）



子育て支援、教育の振興と福祉を充実する取組

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けて 機運醸成事業を実施します

予算額 68,445 千円

目的・概要

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「東京2020大会」という。）開催に向けて、ホストタウン事業として、ケニア共和国との人的・文化的交流を図ります。また機運醸成事業として、各種イベントの実施やスポーツ情報紙を発行します。

内容

1 ホストタウン事業（予算額 1,000 千円）

ホストタウン事業にかかる覚書を締結したケニア共和国の文化紹介や小中学生とオリンピック・パラリンピアンとの交流事業等を実施します。



ラフィキ トモダチ プロジェクト

（区のホストタウン事業名。「ラフィキ」はケニア共和国の公用語であるスワヒリ語で「友達」を意味します。）

2 開催機運醸成事業（予算額 67,445 千円）

- （1）東京2020大会開催に関するパネル展や障害者スポーツ等の体験イベントを実施します。
- （2）スポーツイベントや講座などをお知らせする「めぐろスポーツニュース」を発行し、積極的な情報発信を行います。



車いすバスケットボール体験

担当所管

- 文化・スポーツ部 文化・交流課 交流推進係 直通電話 03-5722-9291
内線電話（2167）
- 文化・スポーツ部 オリンピック・パラリンピック推進課
直通電話 03-5722-9361
内線電話（3616）